

東京帝国大学大学院特別研究生候補者の研究事項解説書

— 昭和十八年度— 昭和二十年度 —〔前号の続き〕

小幡 圭 祐

吉葉 恭 行

二、昭和十九年度第一期

二・一、医学部

一九一医〇一 研究事項解説書

東京帝国大学医学部坂口内科教室



指導教官 東京帝国大学教授 坂口康藏

東京帝国大学助教 塩沢 総一

一、研究事項 悪性流行感冒ノ予防及ビ治療的研究

一、研究事項解説

大正七年ヨリ全九年ニ互リ第一次世界大戦中欧洲ニ勃発セル流行性感冒ガ当時我国ヲモ侵襲シテ大災害ヲ及ボセルハ周知ノ事

実ナルモ、更ニ昭和十八年末ヨリ敵米英两国ニ於テ悪性流行感冒突発シ肺炎ヲ誘発セルモノ多ク、敵ノ総力戦ヲ著シク低下セシメタリト言フ。大東亜戦下諸種ノ非常状態ニアル我国ノ現状ニ於テ悪性流行感冒ノ侵襲ヲ蒙ル事アラバ軍ノ戦力並ニ銃後生

産力ニ甚大ナル影響ヲ及ボシ、戦争ノ完遂ニ重大ナル支障ヲ免

レザル可ク、之ガ流行ノ予防及ビ治療ニ就キ充分ナル研究ヲ行フハ国家的緊急事項タルベシ。依ツテ坂口教授及ビ塩沢助教

指導ノ下ニ悪性流行感冒ノ濾過性病毒、インフルエンザ菌、肺炎菌ニ就キ、本病々原体トシテノ再検討ヲ行ヒ臨床上早期診断

及ビ予防ヘノ応用ニ対スル完璧ヲ期シ、又普通感冒其他類似症トノ鑑別及ビ本病ノ早期診断法ノ研究更ニスルフアミン系及ビ

キニーネ系諸種化学剤ヲ以テスル本病及ビ併発性肺炎ノ治療的研究ヲ行ハントス。

一九一医〇二 研究事項解説書

東京帝国大学医学部柿沼内科教室



指導教官 東京帝国大学教授 柿沼 昊作

一、研究事項 耐暑力ト肝臟機能トノ関係ニ就テ

一、研究事項解説

我民族ノ南方ニ於ケル活動力ニ大ナル意義ヲ有スル耐暑力ノ問題ニ関聯シテハ我教室ニ於テモ諸種ノ方面ヨリ検索ノ歩ヲ進メツツアルモ、余モ亦ソレ等ノ内ニテモ重要ナル位地ヲ占ムル肝臓機能ヲ中心トシ、就中グリクロン酸生問題ヲ介シテノ生体内ニ於ケル糖質ノ利用機軸又所謂化学的解毒機軸等、竝ニコレ等ニ対スル諸種ホルモン及ビタミン等ノ関与ニ関シテ攻究シツツアルヲ以テ、コノ方面ヨリ生体ノ耐暑性昂進策ニ寄与スルトコロアラントス。

一九一医〇三

研究事項解説書

東京帝国大学医学部法医学教室



指導教官 東京帝国大学教授 古田種基

一、研究事項 免疫血清ニ依ル重症火傷ノ治療ニ関スル研究

一、研究事項解説

現今、重症火傷ノ治療方法トシテハ、其体内ニ發生セル毒素ノ稀釈ト、喪失セル血漿成分ノ補給トノ二ツノ意味ヨリ、専ラ生理的食塩水、リンゲル氏液或ハ血漿等ノ大量注射ガ行ハレツ、アルモ、斯ノ如キ方法ノミニ依テハ体表面ノ三分ノ一以上ニ互ル火傷ハ殆ド致死ヲ免レ得ズ。依テ茲ニ、「チフテリア」血清、破傷風血清ノ如ク免疫ニ依テ作成シタル抗毒素血清ヲ用ヒテ之ヲ治療セントスルモノナリ。即チ、具体的ニ言ヘバ、重症火傷ヲ起サシメタル動物ノ血清中ノ毒素ヲ分離シ、之ヲ抗原

トシテ動物ヲ免疫シ抗毒素ヲ産出セシメ、其免疫血清ヲ治療ニ用ヒントスルナリ。

空襲ニ依ル重症火傷ノ頻発ヲ予想セラルル今日、本療法ノ完成ハ最モ緊急ヲ要スベキ研究ノ一ツナリト信ズ。

一九一医〇四

研究事項解説書

東京帝国大学伝染病研究所



指導教官 東京帝国大学教授 宮川米次

一、研究事項 細菌ノころいど化並ニ其ノ生物学的応用ニ関スル研究

一、研究事項解説

生菌並ニ死菌ヲ宮川守屋氏方法ニヨリころいど化シ之ガ生物学的性状特ニ予防剤トシテノ意義ニツイテ研究セントスルモノナリ。死菌わくちんノ予防的效果ニツイテハ既ニ定評アリ、即チ其ノ効果ハアマリ大ナルモノニアラズ、一大改良ヲ施サザルベカラザル時機ニ到達セルモノト思考ス

細菌体ノころいど化ニ関スル研究ハ世界ニ未ダナシ、而シテ■
 ■ハ■其他二三ノ同僚研究者ニヨリ、死菌ノころいど化スルモノノ免疫力ハ加熱わくちんニ比シ、遙カニ優秀ナルヲ認メツツアリ、此ノ方向ニ於テ研究ヲ進メナバ、必ズヤ得ルトコロアラント信ズ、之ニヨリちふす、赤痢其他ノ伝染病ノ予防ニ一歩ヲ進メ得タリトスレバ、蓋シ戦力増強ニ寄与スルトコロ少カラザラント思考ス

一九一医〇五 研究事項解説書

東京帝国大学医学部皮膚科泌尿器科教室 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 太田正雄

一、研究事項 熱帯潰瘍ノ発生防止及治療法ノ研究

一、研究事項解説

南方戦領地域ニ於テ猖厥ヲ極メ居ル熱帯潰瘍ガ戦力ヲ消耗シ且建設作業ヲ阻碍スルコトノ甚大ナルハ寒心ニ堪ヘズ。

指導教授太田正雄ハ軍ノ依頼ヲ受ケ該症患ノ発生防止、早期診断竝ニ根治療法ノ研究ニ没頭シツツアルガ此際有力ナル研究協力者ヲ得テ速カニ国家的緊要性ヲ有スル本研究ノ完成ヲ期セントスルモノナリ。

一九一医〇六 研究事項解説書

東京帝国大学医学部衛生学教室 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 田宮猛雄

一、研究事項 航空医学ニ関スル研究

一、研究事項解説

文部省科学研究費ニヨル前記研究ハ航空機乗員ノ異常環境ニ対スル耐性並ニ其克服ニ関スル衛生学的研究ヲ目的トシ刻下喫緊ノ戦力増強ニ寄与セントスルモノナリ。本研究ニハ研究担当者等ノ外ニ尠クモ五名ノ有能ナル研究補助員ヲ以テ専念研究ヲ推進セシメ速カニ成果ヲ挙グルノ要アルモ適任者ヲ確保シ難キ事情ニアリ。右■■■■ハ従来諸方面ノ研究ヲ分担セシメ既ニ見

ルベキ成績ヲ挙ゲ更ニ同人ノ能力ト経験ニ徹シ頭書ノ研究要員トシテ最適任者タルノミナラズ絶対不可缺ノ要員タリ。

一九一医〇七 研究事項解説書

東京帝国大学医学部薬学科生薬学教室 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 浅野三千三

一、研究事項 抗マラリア剤ノ合成研究

一、研究事項解説

現在用ヒラレツツアル「ブラスモヒン」「アテプリン」ノ類似体ノ合成ヲ行ヒ一層優秀ナル抗マラリア剤ノ発見ヲ企図セムトスル研究ナリ。

一九一医〇八 研究事項解説書

東京帝国大学医学部薬学科 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 児玉桂三

一、研究事項 航空營養ニ関スル研究

一、研究事項解説

本研究ハ指導教官ニ課セラレタル緊急問題ニシテ低圧下ニ於ケル新陳代謝ヲ研究シ其低下ニ対スル対策ヲ講ゼントスルモノナリ。

一九一医〇九 研究事項解説書

東京帝国大学医学部解剖学教室 ■■■

指導教官 東京帝国大学助教 小川鼎三

一、研究事項 諸種呼吸毒ノ中枢神経系ニ対スル作用機転並ニ其ノ対策ニ就テ

一、研究事項解説

軍ノ緊急業務トシテ小川（戦時研究動員会議研究員、並ニ第六陸軍技術研究所嘱託）ガ研究ヲ命ゼラレタル事項ニシテ呼吸毒タル某化学兵器ガ中枢神経系ニ如何ナル影響ヲ及ボスカ、マタ其ノ中毒時ノ対策ヲ攻究スルモノナリ

一九一〇 研究事項解説書

東京帝国大学医学部生理学教室 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 坂本島嶺

一、研究事項 聴能増強ニ関スル研究

一、研究事項解説

生理学の乃至物理学の二聴能ヲ増強セントスル研究ニシテ航空戦ノ場合及ビ潜水艦ノ攻撃ヲ防グ上ニ緊要ナリ

一九一〇 研究事項解説書

東京帝国大学医学部生理学教室 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 福田邦三

一、研究事項 航空生理学ノ研究、就中、高々度飛行ニ於ケル血湘凝固性ノ研究

一、研究事項解説

高々度飛行ニヨル戦鬪ニ於テ被弾出血ノ際血湘ノ凝固性低下セテ不利ヲ来スコトアリ、其ノ原因、条件、対策等ニツキ緊急研究ヲ要スルモノアリ。指導教官ノ之ニ関スル研究ノ急速遂行上五名ノ補助員ヲ必要トス、然ルニ此ノ方面ノ研究ニ目下利用シ得ルハ副手一名ノミニシテ特別研究生候補者■■■■ハ此ノ研究遂行上不可缺ノ要員ナリ。

一九一〇 研究事項解説書

東京帝国大学伝染病研究所 ■■■

指導教官 東京帝国大学助教 北岡正見

一、研究事項 発疹チブスニ関スル研究

一、研究事項解説

戦争病タル発疹チブスノ予防並ビニ治療対策ヲ講ズルハ昨今ノ情勢ニ鑑ミ焦眉ノ急ナリ

文部省科学研究費ニ依ル発疹チブスノ研究ニ従事スル北岡正見ノ研究遂行ノタメ三名ノ補助員ヲ要スベキ処現在補助員一名ヲ残セルノミノ事情アリ特別研究生■■■■ハ最適任者ニシテ不可缺ノ研究要員ナリ

一九一〇 研究事項解説書

東京帝国大学伝染病研究所 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授

伝染病研究所所員 小島三郎

クス線装置ヲ使用シツツアリトキク。

一、研究事項 流行性感冒ニ関スル研究

一、研究事項解説

流行性感冒ノ邦家ヘノ襲来ヲ予期スルハ必ズシモ早計ニアラズ。伝染病研究所第四研究部ニ於テ、数年来本疾患ノ病原学的予防医学的治療学的疫学的研究ニ従事シアリタリ。昨年来文部省學術研究会ノ依囑ニ依リ、流行性感冒ノ予防注射法ノ改良ト、ワクチンノ大量生産法ニ就テ教官ハ月今研究遂行ノ過程ニアリ。該研究ハ四名ノ補助員ヲ要スベキ事情ニアリ。特別研究生■■■■ハ研究補助者トシテ、コノ国家緊要ナル流感研究ノ一部面ノ分担ニ当ラシムルニ最適任者ニシテ、絶対不可缺ノ研究要員ナリ。

一九一医一五 研究事項解説書

東京帝国大学医学部耳鼻咽喉科教室 ■■■■

指導教官 東京帝国大学教授 増田胤次

東京帝国大学教授 颯田琴次

一、研究事項 索敵聴音ニ関スル研究

一、研究事項解説

音響ニ拠ル索敵行為ヲ目的トスル聴力及ヒ聴能ノ研究

二、第二工学部

一九一工〇一 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部機械工学科 ■■■■

指導教官 教授 阪本捷房

一九一医一四 研究事項解説書

東京帝国大学医学部放射線医学教室 ■■■■

指導教官 東京帝国大学教授 中泉正徳

研究事項

電波兵器ノ性能向上ニ関スル研究

研究事項解説

一、研究事項 エツクス線ニヨル航空機材料ノ検査法

一、研究事項解説

一、航空機材料ハ大部分軽量ノモノナル為人体検査ノ目的ニ長キ歴史ヲ以テ発達セル各種ノ医学的エツクス線検査法ヲ転用シ航空機ノ研究、製作及修理ニ役立つセントス。

二、本研究ハ海軍航空技術廠ヨリ依囑アリタルモノナリ。

三、敵米英ハ飛行基地ニ於ケル飛行機ノ点検ニ携帯用小型エツ

電波兵器ノ性能ハ航空戦及海戦ニ必要欠クベカラサルモノナルヲ以テ現方式ノ改善並ニ新方式ノ研究ニ対シ多摩陸軍技術研究所本郷分室ニ於テ阪本教授ガ研究遂行中ナリ之ニ対シ其ノ成果ヲ速ク二挙グルニハ少クトモ五名ノ優秀ナル補助員ヲ要スベキニ付其中心トシテ特別研究生■■■■ハ最適任ニシテ必要不可欠ノ研究要員ナリ

一九一、二〇二 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部航空学科（原動機専修）

指導教官 教授 田中敬吉

研究事項

航空発動機ノ熱流体力学ニ関係シタ^{〔評心〕}海軍委託研究

研究事項解説

航空発動機ニ関係シタ戦略的内容ノ軍秘レ極ノ秘密研究ニシテ内容記載不能ナルモ現下ノ戦局ニ於テ第一線ト最モ緊密ナル関係アルモノナリ

一九一、二〇三 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部機械工学科

指導教官 教授 野口尚一

一、研究事項

艦船用機械ノ防音ニ関スル研究

一、研究事項解説

本研究ハ

- (一) 一般機械ノ音響ヲ発スル原因ノ調査
- (二) 一般機械ノ発スル音響ノ分析
- (三) ソレヲ音響ノ防止ノ為採ルベキ手段ヲ闡明セルヲ主方針トシ一般ニ機械カ出来得ル限り振動ヲ発セザル様ニ又発シタル振動ヲ出来得ル限り外部ニ伝ヘザル様ニス

ルヲ目的トス學術研究会議緊急科学研究第三十六班潜水艦ノ防音ノ研究ニ従事スル教授ノ研究遂行ノ為相当数ノ補助員ヲ要スル処目下大学内ニ於テ之ニ適當ナル研究補助員ヲ充当スルノ途ナク從ツテ特別研究生[■][■][■][■]ハ最適任者ニシテ且絶対不可欠ノ研究要員ナリ

一九一、二〇四 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部冶金学科

指導教官 東京帝国大学教授 三島徳七

一、研究事項 航空計器用強力永久磁石ノ研究

一、研究事項解説

航空計器ノ性能ハ永久磁石ノ優劣ニ依テ支配セラルヲ以テ本研究ハ決戦下ノ現状ニ於テ緊急不可缺ノ問題ナリ既ニ内閣動員會議戰時研究トシテ三島教授之ヲ担当研究中ナルモ之ガ遂行ニハ数名ノ補助員ヲ要スベキ所特別研究生[■][■][■][■]ハ最適任者ニシテ絶対必要ナル研究要員ナリ

一九一、二〇五

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部応用化学科

指導教官 教授 桑田勉

研究事項

ゴムヲ原料トスル高級潤滑油ノ製造研究（陸軍燃料廠依託）
潤滑油ノ耐寒性増加ニ関スル研究（陸軍行政本部依託）

研究事項解説

ゴムヲ原料トシテ潤滑油ヲ得ルコトハ既に工業的ニ実施サレテイ
ルガ品度ノ点テ航空機等ニハ到底使用シ得ナイ。本研究ハゴムヲ
原料トシテ航空潤滑油ヲ得ントスルト共ニゴムノ化学構造ヨリ見
テ耐寒時計油ノ製造モ可能ナリト考ヘラレル故コノ製造研究ヲモ
併セ実施セントス

一九一工〇六

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部土木工学科

指導教官 教授 田中豊

研究事項

構造部材ノ継手ニ関スル研究

目的 戦時規格応急施設軍用橋等ニ資スベキ継手研究

研究事項解説

文部省科学研究動員研究第七十一班「構造部材ノ継手」ノ研究ニ
従事スル田中豊教授ノ研究遂行ノタメ特ニ有能ナル専任補助員ヲ
要スベキノ所特別研究生 ■■■ハ最適任者ニシテ且ツ絶対不可
欠ノ研究要員ナリ

一九一工〇七

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部船舶工学科

指導教官 教授 山本武蔵

研究事項

急速建造ニ適スル船艦ノ船型学的研究

研究事項解説

急速多量生産ニ適シ且ツ船トシテノ各種性能ノ低下セサル如キ船
型決定ニ対スル好資料ノ要望セラル、今日未ダ斯ノ方面ニ対スル
根本的且系統的ナル研究ノ行ハレタルモノナシ、現在軍委託ニヨ
リ一部艦載艇ニ就キ該研究ヲ行ヒ居レルモ、之ヲ一般艦船ニ対ス
ル研究ニ拡張セントノ要望切ナルモノアリ右研究ニ従事スル教官
ノ研究遂行上、補員レ助ヲ要スヘキ所目下人員充足困難ノ事情ニ
アリ特別研究生 ■■■ハ最適任者ニシテ且絶対不可缺ノ研究要
員ナリ

一九一工〇八

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部火薬学科

指導教官 教授 山本祐徳

研究事項

燃焼ト易点火性 特ニ発動機燃料ノ耐爆ト催爆ニ関スル研究

研究事項解説

軍委嘱ニヨル右ノ研究ニ従事スル教官ノ研究遂行上補助員ヲ要ス
ヘキ所目下皆無ノ事情ニアリ 特別研究生 ■■■ハ最適任者ニ
シテ且ツ絶対不可欠ノ研究要員ナリ

一九一工〇九

研究事項解説書

第一工学部鋳山及冶金学科鋳山専修

研究事項

指導教官 教授 山口吉郎

戦用鉱物ノ選鉱学的研究

研究事項解説

専ラ戦用鉱物ヲ対象トスル選鉱学的の研究デアルガ特ニソノ浮游選鉱ニ関スル問題ニ重点ヲ置ク意図デアアル、今日金属鉱物、非金属鉱物ヲ問ハス一方画期的大量ヲ必要トシ、他方特殊用途ノ為メニハ極度ノ高級原料ヲ必要トスル状態デアアル、ソノ要求ヲ満たス為メニハ選鉱ニヨル貧鉱ノ開發利用、劣質鉱ノ精選改善ニ俟ツヨリ方法ハナイ、浮游選鉱法ハ其ノ為メニ最モ有力ナ方法ト考ヘル。戦用鉱物ハ勿論コレト共生スル脈石鉱物ノ浮游度及ヒ浮游抑制ノ研究カラ開始スル意図デアアル。

本研究ハ文部省緊急科学研究ニヨル戦用鉱物ノ選鉱学的の研究ニ従事スル教官ノ研究遂行ノ為メ五名ノ補助員ヲ要スヘキ処戦時下人員充足困難ニ付特別研究生■■■■ハ最適任者ニシテ且絶対不可欠ノ研究要員ナリ

一九一工二〇

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部建築学科

指導教官 教授 武藤清

研究事項

戦時構築材料ノ研究

研究事項解説

戦時下セメント其他構築材料ノ不足ハ緊要ナル飛行場、防空施設、軍需工場等ノ建設、食糧^(マツ)増産等ニ支障多シ。本研究ハ其代用品ヲ得ルヲ目的トシ指導教官等カ陸軍航空技術研究所、陸軍築城部本部東部軍防空総本部、農商省農政局等ヨリ委嘱サレ居ルモノニシテ現在助手難ノ折柄特別研究生ヲ得ルコト自他共ニ好適ナリ

一九一工二一

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部応用化学科

指導教官 教授 亀山直人

研究事項

暗視装置ニ関スル研究(戦時研究二〇一一)

研究事項解説

暗視装置ニ於テハ電子線或ハ赤外線ヲ可視ニスル必要アリ 其為ニ特殊ノ螢燐光体ヲ必要トシ此特殊性能ヲ有スル感度ヨキモノ、探究。

一九一工二二

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部建築学科

指導教官 教授 平山嵩

研究事項

航空基地設備ニ関スル研究

研究事項解説

本研究ハ航空基地ニ於ケル滑走路照明方法、寒地格納庫^(マツ)暖房方

法等ヲ改善セントスルモノニシテ指導教官ガ第七陸軍航空技術研究所ヨリ委嘱サレ居ル事項ニ属ス、研究完成ニ助手難ノ折柄特別研究生ヲ得ルコト自他共ニ極メテ好適ナリ

一九一工一三 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部電気工学科 ■■■

指導教官 教授 西健

ク 助教授 鳳誠三郎

研究事項

高々度飛行ニ使用スル電気機器ノ研究

研究事項解説

航空機ニ装備セラレアル電気機器例ヘハ電波兵器、通信器、発電機、制御装置等ヲ高々度飛行時、就中成層圏飛行時ニ於テモ完全ニ作動セシムル為メニハ特別ナル工夫ヲ要スルモノニシテ之ガ解決ニハ幾多ノ技術的困難ナル問題ヲ克服セザル可カラズ而テ之ガ要求ハ現下ノ状勢ニ於テ極メテ熾烈ニシテ本研究事項ハ戦時研究二〇―三トシテ指定セラレタリ（主任研究員西健）
従テ本研究遂行ニ当リテハ優秀ナル補助員ヲ得テ之ヲ速ニ解決スルノ要ヲ痛感スル所ナリ、被推薦者■■■■ハ本学在学中成績抜群ニシテ大学院学生トシテ採用セラレタル曉ハ本研究ニ対スル有力ナル補助員タル可キ事ヲ期待シアル次第ナリ

一九一工一四 研究事項解説書

第一工学部鋳山及冶金学科冶金専修 ■■■

指導教官 教授 志村繁隆

研究事項

「カーボニール」法ニ依ル純金属ノ製造及其利用ニ関スル研究

研究事項解説

特殊高性^(押入)能電磁気材料、電波兵器材料、特殊工具等ノ原料トシテ純金属ノ必要^欠ク可カラサルハ言ヲ俟タス 而シテ最高純度金属ノ製造ハ「カーボニール」法ヲオキテ他ニ無シ、茲ニ於テ現時決戦下本研究ノ最重要ナルコトハ明カナリ、尚本研究ハ差当リ純鉄及純ニッケルニ就テ其研究ヲ進メントス、本研究ハ近ク戦時研究ニ指定ノ予定ナリテ担当研究員志村教授ノ研究助手トシテ■■■■ハ必要^欠ク可カラザル要員也

一九一工一五 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部船舶工学科 ■■■

指導教官 教授 山本武蔵

全 助教授 吉識雅夫

研究事項

薄板梁ノ強度研究

研究事項解説

現下鋼材不足ノ折柄、船体構成材料ヲ輕減シ鋼材使用ヲ極度ニ切リ詰メルコトハ緊急ヲ要スル事項ナリ。然シテ其為メニハ船体梁

ノ如キ薄板ヲ以テ構成セラレタル梁ノ極限強度ヲ知ルヲ要スルハ
論ヲ俟タザル所ナルモ、斯ノ如キ構成梁ノ挫屈ニ併フ強度ハ複雑
ナル現象ニシテ未ダソノ確定的算定法ナキ(附註)敵状態ニシテ既ニ軍
依託ニヨリ此問題ニツキ研究統行中ノ所ナリ、然ルニ研究遂行上
補助員トシテノ人員充足ニ困難ノ事情ニアリ、特別研究生 ■■■
■ハ此最適任者ニシテ不可欠ノ要員ナリ

一九一工一六 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部火薬学科 ■■■

指導教官 教授 斉藤隆二

研究事項

気体ノ爆発並ニ燃燒ニ関スル研究

特ニ「ロケット」並ニ高々度ニ於ケル發動機燃料ノ研究

研究事項解説

軍委囑ニ依ル右ノ研究ニ従事スル教官ノ研究遂行ノタメ補助員ヲ
要スベキ所目下皆無ノ事情ニアリ特別研究生 ■■■ハ最適任者
ニシテ且ツ絶対不可欠ノ研究要員ナリ

一九一工一七 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部応用化学科 ■■■

指導教官 教授 亀山直人

研究事項 アルカリ土金属ノ電解製法ノ研究(海軍技術研究所委託)

研究事項解説

金属カルシウムヲ第一目標トス。水素発生剤トシテ軍用ニ緊急必
要ナル水素カルシウムノ原料トシテノ金属カルシウムノ製法ノ改
良ヲ研究ス(海軍技術研究所委託)

一九一工一八 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部建築学科 ■■■

指導教官 教授 武藤清

研究事項

耐弾構造ニ関スル研究

研究事項解説

本研究ハ爆撃、砲撃ニ対スル耐弾構造工法ノ確立ヲ目的トシ指導
教官ガ陸軍航空本部、第七陸軍航空技術研究所、陸軍築城(挿入)部
部等ヨリ委囑セラレ、又内閣指定ノ戦時研究トシテ実施スルモノ
ニシテ助手難ノ折柄コ、ニ特別研究生ヲ得ルコトハ自他共ニ極メ
テ好適ナリ

一九一工一九 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部応用化学科 ■■■

指導教官 教授 亀山直人

研究事項

耐熱乾電池ニ関スル研究(陸軍八研依託)

研究事項解説

熱地ニ於テハ乾電池ノ耐久性不良ニシテ此点ヲ急速ニ解決ヲ要シ

其為ノ電池ノ材料及構造ノ研究

一九一工二〇 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部建築学科 ■■■

指導教官 教授 平山嵩

研究事項

発動機試験室ノ防音法ニ関スル研究

研究事項解説

本研究ハ発動機試験室ノ騒音甚シキニ鑑ミ之ヲ防止セントスルモノニシテ指導教官カ第七陸軍航空技術研究所ヨリ委嘱サレ居ル事項ニ属ス。研究完成上助手難ノ折柄特別研究生ヲ得ルコト自他共ニ極メテ好適ナリ

一九一工二一 研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部応用化学科 ■■■

指導教官 教授 厚木勝基

研究事項

軍用繊維ノ研究（陸軍被服本廠及陸軍製絨廠委託）

研究事項解説

軍用繊維トシテ従来使用セシ羊毛、棉、麻類ノ不足欠乏ヲ補填スルタメニ雑木雑草ノ韌皮繊維ヲ利用セントスル研究ニシテ藥品、燃料其他資材ヲ出来ル限り使用セザル方法ヲ考究ス。尚コレト共ニ絹ヲ軍衣トシテ使用スル場合ノ欠陥タル「日光ニヨル脆化

性」ノ原因ヲ究明シ其防止ヲ講ズ

之等研究ハ目下進行中ナルガ■■■■ヲ其研究要員トシテ使用ス

一九一工二二 研究事項解説書

旅順工科大学冶金学科 ■■■

指導教官 東京帝国大学教授 三島徳七

一、研究事項 戦車用曲軸鑄物ノ研究

一、研究事項解説

戦車用曲軸トシテハ従来専ラ鍛造品ニノミ依存セルモノ之ヲ鋼鑄物ヲ以テ置換セバ多量生産上著シク能率向上ヲ計リ得ベク從テ本研究ハ戦力増強上、緊急ヲ要スル問題ナリ既ニ陸軍依託研究トシテ三島教授之ヲ担当研究中ナルモ之ガ遂行ニハ優秀ナル補助員ヲ要スベキ所特別研究生■■■■ハ最適任者ニシテ絶対確保ヲ以テ要スル研究要員ナリ

一九一工二三 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科 ■■■

主任研究員 指導教官 教授 佐々木達治郎

全 々 山内恭彦

全 助教 雨宮綾夫

研究事項

戦時研究課題番号三五一二 簡易軽量ニシテ飛行機上ニ於ケル対

地速度、同高度及方位ノ正確ナル測定法

研究事項解説

内容ハ機密ニ亘ルヲ以テ発表シ得ズ

一九一、一工二四

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部建築学科

指導教官 教授 浜田稔

研究事項

都市防空防火ニ関スル研究

研究事項解説

本研究ハ目下ノ我国都市防空上ノ最大難点タル木造都市防火技術ヲ解決セントスルモノニシテ指導教官ガ陸軍築城部本部、防空総本部等ヨリ委嘱セラレ居ル事項ニ属ス、研究完成上助手難ノ折柄コ、ニ特別研究生ヲ得ルコトハ自他共ニ極メテ好適ナリ

一九一、一工二五

研究事項解説書

日本大学工学部工業化学科

指導教官 教授 永井彰一郎

研究事項

加里資源ニ関スル研究(内閣戦時研究)

研究事項解説

加里塩ハ火薬、爆薬其ノ他ノ工業薬品製造用トシテ、又加里肥料ハ食糧、各種植物資源増産確保ノ上何レモ重要物質ナルカ從來殆ント独、仏、米ヨリノ輸入ニ俟テ自給ハ全需要ノ5%以下ノ僅少

ナリシモノナリ時局下国産自給上加里ハ最モ困難ナルモノニシテ

海藻灰、植物灰、苦汁等ヨリ極力増産ヲ画策シ居ルモ僅カニ需要ノ三分ノ一程度ニ達スルニ過キザルヲ以テ他ニ豊富ナル加里資源ノ探査研究ヲ要スルモノニシテ加里長石、加里石英粗面岩、明礬石、海緑石、絹雲母、加里霞石等ノ不溶性地下砒石資源ヨリ加里塩ノ製出ヲ唯一最大ノ目標トシテ緊急研究ヲ遂ゲンガタメノ研究要員トシテ必要ナリ

一九一、一工二六

研究事項解説書

日本大学工学部電気工学科卒業

指導教官 教授 山田直平

研究事項

潜水艦探知ニ関スル研究

研究事項解説

潜水艦探知方式中磁気的探知方式ハ最モ適切ナルモ其装置ニ於テハ特ニ有効ナル電磁遮蔽ヲ行フ必要アリ

本問題ニ関シテハ海軍技術研究所ヨリ研究依頼ヲ受ケ潜水艦磁気探知装置ニ於テ使用スル遮蔽効果ヲ如何ニ有効ナラシムルカニツキ研究ヲ行ヒツ、アリ

一九一、一工二七

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部大学院学生

指導教官 東京帝国大学教授 三島徳七

一、研究事項 航空機用「アルミニウム」合金ノ塑性変形ニ関スル
研究

一、研究事項解説

航空機用アルミニウム合金ノ鍛圧技術ノ改善竝ニ向上ハ航空機ノ多量生産上最モ緊急ヲ要スル問題ナリ依テ三島教授ハ既ニ文部省戦時動員科学研究トシテ担当研究中ナルモ之ガ遂行ニハ多クノ補助員ヲ必要トスベキ所特別研究生■■■■ハ最適ナル人物ニシテ絶対確保ヲ必要トスルモノナリ

一九一―二二八

研究事項解説書

東京帝国大学第一工学部建築学科

指導教官 教授 武藤清

全 々 濱田稔

研究事項

築城ニ関スル研究

研究事項解説

本研究ハ築城上必要ナル諸事項ノ解明ヲ目的トスルモノニシテ指導教官等ガ陸軍築城部本部ヨリ委嘱セラレ居ル事項ニ属ス研究完成上助手難ノ折柄コ、ニ特別研究生ヲ得ルコトハ自他共ニ極メテ好適ナリ

二、三、理学部

一九一〇一 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科

指導教官 教授 西川正治

一、研究事項 極超短波ノ研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

電波兵器ノ重要ナルハ論ヲ俟タズ特ニ極超短波ノ研究ハ最モ緊要ナリ本教官ハ文部省科学動員研究課題トシテ又海軍技術研究所電波研究部委嘱問題トシテ右研究ニ従事シ居ルモ迅速解決ヲ要スル關係上可及的多数ノ補助員ヲ必要トシ、コレガタメニハ右特別研究生■■■■ハ最適任者ナリト信ズ

一九一〇二 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科

指導教官 教授 落合麒一郎

一、研究事項 電氣兵器材料ノ研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

教官落合麒一郎ハ文部省科学動員研究課題トシテ、又海軍技術研究所理学研究部ヨリノ委嘱問題トシテ、電氣兵器材料特ニ暗視装置材料ノ物性論的研究ニ従事シ電氣兵器ノ改良、性能向上ニ努力シツツアルモ、緊急解決ヲ要スル關係上、多数ノ補助員ヲ必要トス、ソノ一名トシテ右特別研究生■■■■ハ人物、学力、大学ニ於ケル専攻部門等ヨリ見テ最適任者ナリト信ズ

一九一理〇三 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科 ■■■

指導教官 教授 本多侃士

一、研究事項 放電防止法ノ研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

高々度飛行ニ関聯シ航空機用電波兵器ニ於ケル直流並ニ高周波高電圧ニ基ク放電ヲ防止スル法策ヲ研究スルモノデアル

本教官ハ戰時研究員トシテ諸問題ニツキ研究中ニシテ優秀ナル補助員ヲ必要トシ、右特別研究生■■■■ヲ以テ、コレニ充ツルハ最モ適當ナリト認ム

一九一理〇四 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科 ■■■

指導教官 教授 嵯峨根遼吉

一、研究事項 超硬X線ニヨル材料検査

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

大型兵器造船材料等大型鑄物其他ニツキ透過試験ヲ行ヒ得レバソノ安全性及将来ヘノ設計ニ貢献スル所大ナリ 本教官ハ文部省科学動員研究課題トシテ又海軍技術研究所材料研究部委嘱研究トシテ右研究ニ従事中ニシテ、大型ノ装置ヲ建設スル必要上数名ノ補助員ヲ要スベキ所一名ノ補助員ヲ得タルノミニシテ急速ニ実効ヲ表ハシ難キ狀況ニアリ特別研究生■■■■ハソノ補助員ノ一人ニ加ウルベキ最適任者ニシテ絶対不可缺ノ研究要員ナ

リ

一九一理〇五 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科 ■■■

指導教官 教授 小谷正雄

一、研究事項 電波ニ関スル理論的研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

海軍技術研究所電波研究部及ビ多摩陸軍技術研究所ノ委嘱ニヨリ、教授小谷正雄ハ電波特ニ極超短波ノ発振、受信ノ機構、電波ノ導体ニヨル反射、廻折、極超短波ニ関スル立体回路（空洞共振器、導波管等）ノ理論的研究ヲ行ヒ、電波兵器ノ改良、進展ニ資セント努力シツツアルモ、迅速ナル解決ヲ要スルタメ多数ノ補助員ヲ必要トス、右特別研究生■■■■ハ最適任不可缺ノ研究要員ナリト信ズ

一九一理〇六 研究事項解説書

東京帝国大学理学部化学科 ■■■

指導教官 教授 左右田徳郎

一、研究事項 血液凝固防止剤ノ研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

医学研究上或ハ臨床上血液凝固防止剤ノ必要性ハ改メテ言フ事スルマデモナク周知ノコトナリ ヘパリン及ソノ代用品ノ輸入杜絶セル今日ノ窮状ヲ救フベク幾多ノ研究ガ近時次第ニ盛ナル

二徴スルモノノ重要性ヲ認識シ得ベシ 前二本官ノ公表セルカロニン硫酸ハソノ性質ヘバリンニ劣ラザルモノナレドモ特殊天然資源ニ依存スル關係上多量生産ニ於テ困難ニ遭遇シソノ研究モ停頓状態トナレリ然レドモ時局下此種物質ノ国家的緊要性ヲ思フ時研究ヲ停止スベキニ非ズト信ジ再起コノ難関打開ニ邁進セントスルモノナリ ■■■ハ人物ニ於テ成績ニ於テ他人ヲ以テ代ヘ能ハザル最適任者ナリトス

一九一理〇七 研究事項解説書

東京帝国大学理学部化学科 ■■■■

指導教官 教授 水島三一郎

一、研究事項 電波兵器材料

一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)

■■■■ノ行フベキ研究ハ超短波ニ関スル化学的研究ナリ。現下ノ戦局ニ於ケル電波兵器ノ重要ナル役割ニ就テハ敢テ述ブル必要ヲ認めザルモノノ化学的方面ニ関シテハ至急解決ヲ要スル重要問題多シ。例ヘバ優秀ナル電波兵器材料ノ製作、種々ノ物質ニヨル電波ノ反射透過、吸収等ノ測定ナリ。

水島教授ハ戦時研究員、学研第二十六研究班長、海軍技研電波研究部嘱託トシテコノ方面ノ研究ヲ行ヒツツアリ。右■■■■ハソノ助手トシテ研究ノ一部ヲ担当セシムルニ最適任者ニシテ不可缺ノ要員ナリ

一九一理〇八 研究事項解説書

東京帝国大学理学部数学科 ■■■■

指導教官 教授 辻正次

一、研究事項 等角写像論

一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)
等角写像論ヲ用ヒテ飛行機ノ翼ノ形ヲ決定スル函数ヲ求メル研究ハ辻教授ガ文部省科学研究費ニヨツテ依頼セラレタル研究題目ニシテ同教授ノ補助ニ是非必要ナル研究員ナリ

一九一理〇九 研究事項解説書

東京帝国大学理学部数学科 ■■■■

指導教官 教授 辻正次

一、研究事項 等角写像論

一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)
等角写像論ヲ用ヒテ飛行機ノ翼ノ形ヲ決定スル函数ヲ求メル研究コレハ辻教授ガ文部省科学研究費ニヨリテ依頼セラレタル研究題目ニシテ同教授ノ補助ニ是非必要ナル研究員ナリ

一九一理一〇 研究事項解説書

東京帝国大学理学部地球物理学科 ■■■■

指導教官 助教授 小平吉男

一、研究事項 長期予報ノ研究

一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)

從來天氣予報ハ高々一日後程度ノ天氣狀態ノ予報ニ終始シタノ
 デアルガ軍作戦、農作物交通機関等ニ対スル被害対策ノ見地カ
 ラスレバ数日後、数週後等ニ及ブ比較的長期ノ天候狀態ノ予報
 ガ必要ニナル
 然ルニコレガ研究ハ尚未ダ漸ク曙光ヲ認メタル程度デアツテ現
 在最モ急速ノ發展ヲ要望セラレテキルモノデアル 特別研究生
 候補者■■■■ハ既ニ此問題ノ研究ヲ始メテ居リ最モ適任デア
 ルト認メル

一九一理一一 研究事項解説書

東京帝国大学理学部動物学科 ■■■■

指導教官 教授 合田得輔

一、研究事項 軍用夜光源ノ研究

一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)
 軍用特種(電源ナキ場合)夜光源ニ関シテハ從來化学発光源、
 生物発光源等アルモ实用ニ堪ヘルモノナシ本年初頭当教室ニ於
 テ発明セル化学発光源ト軍用特種目的ニソノママ使用シ得ルモ
 ノニシテ、コレガ使用範圍拡大ノ研究ハ将来ノ夜間戦闘ニ必要
 缺クベカラザルモノナリ陸軍技術研究所ハコレガ研究続行ヲ依
 嘱セリ■■■■ハコレガ研究補助員トシテ不可缺ノ者ナリ

一九一理一二 研究事項解説書

東京帝国大学理学部植物学科 ■■■■

指導教官 助教 服部静夫

一、研究事項 植物色素ニ関スル研究
 一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)
 高等下等ニ互リ有色化合物(色素)ヲ含有スル植物甚ダ多クウ
 チ未ダ構造未詳ノモノ多数アリ。コレラノ化学構造ヲ明ラカニ
 シ且ツソノ或ルモノニ付キ現下不足ヲ来セル軍需民需ノ各種染
 料トシテ充当スルニ足ルベキモノヲ探索シソノ實際染色ノ方途
 ニツキテモ考究セントス

一九一理一三 研究事項解説書

東京帝国大学理学部物理学科 ■■■■

指導教官 教授 嵯峨根遼吉

一、研究事項 真空管製作技術ニ関スル研究

一、研究事項解説(研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム)
 戦時真空管製作ノ重要ナルハ言フヲ俟タズ本教官ハ文部省科学
 研究動員課題トシテ又海軍技術研究所電気研究部ノ委嘱ニヨリ
 右研究ニ従事中ニシテ早急解決ヲ要スル問題山積シ数名ノ補助
 員ハ是非共必要ナレドモ適任者少ク特別研究生■■■■ハソノ
 補助員トシテ最適任者ナリト信ズ

一九一理一四 研究事項解説書

東京帝国大学理学部化学科 ■■■■

指導教官 教授 木村健二郎

一、研究事項 「ジルコニウム」ノ化学的研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

「ジルコニウム」ハ鉄ノ脱酸剤トシテ製鋼ノ際鉄ニ混ジテ熔解セシムルモノニシテ、コレヲ加ヘタル鋼鉄ハ特殊鋼トシテ兵器ノ製作ニ優秀ナル性質ヲ有スルモノトス

右ノ研究ハ現在第八陸軍技術研究所ヨリ木村健二郎教授ニ委託セルモノニシテ緊急解決ヲ必要トスルモノナリ。■■■■ハ現在

在後期学生トシテコノ問題ノ研究ヲナセルモノニシテ尚引続キ研究スベキ不可缺ノ要員ナリ

一九一五 研究事項解説書

東京帝国大学理学部地理学科

指導教官 教授 辻村太郎

一、研究事項 海岸並ニ海底地形研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

珊瑚礁、浜堤等ノ地形学的研究ヲ行フ本問題ハ太平洋諸島ノ国防、例ヘバ航空基地、上陸作戦並ニ土地利用上緊急解明ヲ要ス海底亦作戦上、泊地、航海ニ関シ焦眉ノ急ヲ要スル問題ナリ

一九一六 研究事項解説書

東京帝国大学理学部動物学科

指導教官 教授 鎌田武雄

一、研究事項 筋纖維ノ研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

指導教官鎌田武雄ニ対シ陸軍兵器行政本部ヨリ依託セラレタル生体細胞ノ電気感度高キヲ利用セル高感度リレーノ研究ニハエネルギー放出ノ側ノ研究トシテ筋纖維ノ生物物理学的研究ヲ必須トス。右高感度リレーハ普通ノ物理的リレーニ遙カニ超絶セル感度ヲ有シ之ノ原理ニ関スル研究ハソノ直接ナル応用ノ外現

存ノ物理的リレーニ大ナル改革ヲ与ヘルモノナリ。幸ニシテ神經ニ関スル原理的研究ハ稍々進捗セルモ筋ニ関スルソレハ跛行

の二晩レ居リテコノ部面ノ研究ニ大ナル促進ヲウケツツアル際ニシテ同人ハ右研究ノ一部ヲ後期実験トシテナシ優秀ナル業績

ヲアゲツツアル者ニシテ右研究ノ補助ヲナサシムベク余人ヲ以テカヘ難キ実状ニアリ。

一九一七 研究事項解説書

東京帝国大学理学部植物学科

指導教官 教授 本田正次

一、研究事項 東亜産有用ゴマノハグサ科植物ノ基礎的研究

一、研究事項解説（研究事項ノ国家的緊要性ノ説明ヲ含ム）

ゴマノハグサ科植物ハ分類学上ヨリ之ヲ見レバ多数ノ有用植物ヲ包含ス。ヲドリコサウ科植物ニ甚ダ近縁ノモノナリ。東亜ノ諸地域ハゴマノハグサ科植物ノ種類ニ富ミ而モヲドリコサウ科

ニ比シテ其ノ基礎的研究ニ缺クル所頗ル大ナルモノアリ。茲ニ於テ■■■■ヲシテ卒業後引続キ前記ノ研究事項ヲナサシメ、以

テ分類学上ノ基礎研究並ニ資源利用上ノ予備調査ニ資スル所アラシメントス。

■ヲ本研究ニ最モ適シタル者トシテ茲ニ推薦スル所以ナリ

二、四、農学部

一九一農〇一

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農業土木学科 ■■■

指導教官 教授 田中貞次

同 同 秋葉満寿次

一、研究事項

一、農地、飛行場ノ構設、並ニ排水管理

一、研究事項解説

本研究事項ハ文部省學術研究会議ニ於テ緊急科学研究事項トシテ東京、京都、九州、及北海道ノ四帝大ニ共同研究トシテ委嘱セラレタルモノナリ、而シテ本研究ハ戦力増強上急速ニ其成果ヲ挙グルコトヲ要スルモノニシテ東京帝国大学ニ於テハ教授二名、助教二名講師一名之レヲ研究担当者ニシテ研究補助員ニシテハ僅カニ助手三名、副手一名ヲ有スルニ過ギザル状態ニシテ尚優秀ナル研究補助者トシテ少クトモ四名ヲ必要トス
本候補者ハ研究補助員トシテ最モ適任ナリト認メタルモノナリ

一九一農〇二

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部水産学科 ■■■

指導教官 教授 雨宮育作

同 同 助教 檜山義夫

一、研究事項

海産^(前除)物^(前除)ニ発光生物ノ研究

一、研究事項解説

陸軍第八技術研究所委嘱ニヨル海産発光生物ノ研究ニ従事スル指導教官雨宮育作教授、檜山義夫助教ノ研究遂行ノタメ、研究補助員ヲ必要トスルモ、現在実験ニ従事シ得ル者甚ダ少ク■■■ハ之ガ実験ヲ習熟シ水産学科学生中最モ優秀ナル特殊技術ヲ有スル最適任者ニシテ余人ヲ以テカフベカラザル研究遂行上絶対不可缺ノ要員ナリ

一九一農〇三

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部獣医学科 ■■■

指導教官 教授 田中丑雄

一、研究事項

化学兵器特ニ毒瓦斯ニ関スル研究

一、研究事項解説

本研究ハ軍ノ機密ニ属スルヲ以テ茲ニ其ノ内容ヲ説明スルヲ得

ザルモ其指導教授ハ陸軍囑託トシテ陸軍第六技術研究所ヨリ本研究ノ依托ヲ受ケ同教授ノ下ニ於ケル助教、助手、総テ応召中ニシテ他ニ有力ナル補助員ヲ缺ク、右研究生候補者ハ過去一ヶ年ニ亘リ本研究ニ補助員トシテ従事シ絶対ノ不可缺ノ要員ナリ

一九一農〇四

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部林学科 ■■■■

指導教官 教授 三浦伊八郎

同 助教 右田伸彦

一、研究事項

木材成分ヲ応用スル航空機用木材接着剤及可塑物ノ研究

一、研究事項解説

木材成分即チ纖維素、リグニン及ペントール等ノ諸成分ヲ活用シテ目下緊急増産ヲ要請セラレツ、アル航空機用木材接着剤及可塑物ノ製造方法ニ関スル研究ヲ行フ

一、研究事項説明書

内閣総理大臣ヨリノ依囑「大東亜ニ於ケル木材其他ノパルプ資源ヲ実用的価値及用途ノ研究」文部省緊急科学研究第七四班「動物纖維ノ利用ニ関スル研究」全第一八班「航空機材艦船材ノ研究」ヲ担当スル教授三浦伊八郎、助教右田伸彦ノ研究遂行ノタメ少クトモ五名ノ補助員ヲ要スベキ処現在助手二名ノ内一

名応召中ニシテ一名ノ補助員ヲ有スルニ過ギズ。研究陣容ノ強化ハ焦眉ノ急務タリ。

■■■■ノ本研究ハ前記諸研究ノ主要ナル一部門ヲナスモノニシテ研究補助員トシテ最適任且ツ研究遂行上不可欠ノ要員タリ。又戦力増強ニ裨益スルコト尠カラザルモノアルヲ認ム。

一九一農〇五

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農芸化学科 ■■■■

指導教官 教授 平塚英吉

同 助教 小柳達男

一、研究事項

各種食品ニ依リ戦闘力ヲ向上スベキ糧食ノ研究特ニ耐疲労及疲労回復ニ効果アル食品ノ研究

一、研究事項解説

戦闘ニ際シテ疲労ヲ予防セシムルカ或ハ速ニ回復セシムルカハ戦力ニ重大ナル影響ヲ及スモノニシテ疲労ノ生理ヲ研究シ之ヲ食品ニヨリテ予防或ハ回復セシメントスルヲ目的トス
尚本研究項目ハ陸軍糧秣本廠ノ委託研究ナリ

一九一農〇六

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農学科 ■■■■

指導教官 教授 野口彌吉

一、研究事項

植物生長ホルモン利用ニ依ル軍用蔬菜ノ増産ニ関スル研究

一、研究事項解説

近時作物ノ増収剤トシテ効果著シキコトガ認めラレシ「植物生長ホルモン」ヲ利用シテ蔬菜類ノ發育ヲ旺盛ナラシメ以テ増収ヲ計ラントスル研究ニシテソレニ依ツテ軍ノ要求スル蔬菜類ノ生産ニ支障ナカラシメ戦争完遂ニ寄与セントスルモノナリ

一、申請理由

陸軍糧秣本廠ノ委嘱ニ係ル『植物生長ホルモン』ナフタリン醋酸ニ依ル国内食糧増収ニ関スル研究』ニ従事スル栽培学担任教授野口彌吉ノ研究遂行上三名ノ補助員ヲ要スベキノ処出征其他ニヨリ研究補助員ノ補充極メテ困難ナル実収(マウ)ニアリ、コ、ニ特別研究生トシテ申請スル■■■■ハ其研究ニ従事スル最適任者ニシテ且絶対不可缺ナル要員ナリト認ム

一九一農〇七

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農学科 ■■■■

指導教官 教授 佐々木清綱

一、研究事項

敵性国及其ノ属領地ニ於ケル軍用家畜並ニ畜産物ニ関スル研究並ニ調査 皮、毛、肉バタ、チーズ等

一、研究事項解説

右ハ陸軍第七科学研究所ノ委嘱ニ依ルモノニシテ米國、英國、蘇聯及其ノ属領地タル印度、濠洲、新西蘭ニ於テ軍用ニ供シ、又軍需資材トシテ不可缺ナル畜産物ヲ生産シツ、アル家畜ニ就テソノ増殖、体型、飼育、利用等ニ亘ル諸種ノ研究ヲ行ヒ、更ニソノ頭数、生産量、生産状況、利用等ニ関スル調査ヲ行ヒ以テ軍ノ作戦ニ寄与セントスルモノナリ。

之ガ研究ニ従事スル畜産学担任教授佐々木清綱ノ研究遂行上三名ノ補助員ヲ必要トス。然ルニ教室員ノ出征ニヨリ研究補助員ノ補充極メテ困難ナル実情ナルモコ、ニ特別研究生トシテ申請セル■■■■ハ最モ適任者ニシテ絶対不可缺ナル要員ナリ。

一九一農〇八

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農芸化学科 ■■■■

指導教官 教授 春日井新一郎

同 助教 藤原彰夫

一、研究事項

現地自活上航空基地ニ於ケル食糧増産法

一、研究事項解説

本研究ハ第七陸軍航空技術研究所長ヨリ教授春日井新一郎ニ委託ニ係リ国家緊急ノ科学研究ナルヲ以テソノ結果ハ戦力増強ニ直チニ利用セララルト思惟セラル、然ルニ該研究補助者不足ニ

シテ■■■■ヲシテ研究ヲ補助セシムルノ外ナク同人ハ研究ノ熱意旺盛ニシテ特別研究生トシテ適任ニシテ又該研究ニ対シ必要缺クベカラザル者ト認メラル

一九一農〇九

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部林学科 ■■■■

指導教官 教授 三好東一

一、研究事項

航空機用改良木材ニ関スル研究

一、研究事項解説

木材ノ顕微鏡的組織ヲ基礎トシテ材種別ベニヤ単板ノ合成樹脂ニヨル膠着力ノ増強ヲ計リ目下緊急増産ヲ要請セラレツ、アル航空機用改良木材ノ材質ヲ向上セシムベキ製作法ニ関スル研究ヲ行フ。

一、研究事項説明書

第一航空技術研究所依頼「航空機用改良木材ニ関シ樹種別ベニヤ単板ノ性質ノ相違ニヨル各種合成樹脂ノ膠着力並ニ合成樹脂浸潤膜ノ改良木材ニ対スル強度トノ関係ニ対スル研究及ビ是等改良木材ノ接着状態ノ顕微鏡的研究」ヲ担当シ緊急ニ研究ノ成果ヲ挙グルタメ少クトモ五名ノ補助員ヲ要スベキ処、現在助手二名ヲ有スルノミニシテ研究陣容ノ強化ハ焦眉ノ急務ナリ。然ルニ■■■■ハ改良木材用資材ノ材質ニ関スル基礎的研究ヲ

行ヒツ、アリ、前記研究ノ主要ナル一部門ヲナスモノト謂ベク、本研究担当者ノ補助員トシテ適格ナルモノト認ム。

一九一農一〇

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部獣医学科 ■■■■

指導教官 名誉教授 島村虎猪

一、研究事項

馬ノ人工授精ニ関スル研究

一、研究事項解説

軍用適格馬ノ激減ト小^(マ)数優良種牡馬ニ依リ急速ナル軍馬ノ増産ハ専ラ人工授精ノ合理的ナル応用ニ俟ツ他ナシ、随テ人工授精法ノ改善ハ焦眉ノ急ヲ要スルモノアリ本研究ノ指導者ハ陸軍獣医学校ノ嘱託トシテ多年本法ノ学理的研究ニ専念シ、右研究生候補者ハ在学二ケ年ニ亘リ其ノ研究補助員トシテ従事シタルヲ以テ真ニ缺ク可カラザル要員ナリ

一九一農一一

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部水産学科 ■■■■

指導教官 教授 森高次郎

同 助教 檜山義夫

一、研究事項

水産動物性潤滑油ノ研究

一、研究事項解説

右研究ハ陸海軍燃料関係方面ト連絡セル不凍潤滑油ノ研究ニシテ指導教官森高次郎教授、檜山義夫助教授ノ研究遂行ノタメ必要カクベカラザル特殊技能ヲ有スル者ニシテ、水産学科本年度卒業見込学生中、最適任ニシテ余人ヲ以テカフベカラザル研究要員ナリ、

一九一農一二

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部林学科 ■■■■

指導教官 助教授 櫻井高景

同 同 芝本武夫

一、研究事項

化工木材ノ研究

一、研究事項解説

木材ノ強度及結合ニ対シテ障害トナルベキ木材組成分ト其ノ除去法ヲ究明シ用材及ベニヤ単板ノ化学的処理ニヨル木材組成分及化学的性質ノ変化並ニ木材組成分ト各種結合剤及塗料成分トノ結合ニ関スル化学究明ヲ行ヒ等各種用途殊ニ航空機用及造船用ノ適性化工木材製造ニ関スル基礎的研究ヲ行フ。

一、研究事項説明書

本研究ハ本年新設サルベキ木材々料学第二講座ノ研究室ニ於テ

行フモノニシテ現在既ニ學術振興会ヨリ依頼サレタル「強化木材及強化木材ト金属トノ接着ニ関スル研究」、航空技術協会ノ

委嘱ニヨル「強化木材ノ研究」、海軍航空技術廠材料部ヨリ委嘱サレタル「代用化学材料ノ研究等」ヲ担当セル助教授櫻井高景、又文部省緊急科学研究第一八号「航空機用強化合板材ノ研究及接着剤合成樹脂ノ研究」全第六六号「造船用木材塗料ノ研究」ヲ担当セル助教授芝本武夫等ノ研究遂行上少クモ五名ノ補助員ヲ必要トス。然ルニ右講座ニハ未ダ一名ノ補助員ナク之レガ確保ハ切実ナルモノアリ。

■■■■ハ耐水性木材ニ関スル研究ニ従事セル者ニシテ指導教官ノ補助員トシテ最適任者ト言フベク、又叙上ノ刻下ノ喫緊ノ重要研究遂行上不可缺ノ要員タリ。

一九一農一三

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農芸化学科 ■■■■

指導教官 教授 坂口謹一郎

一、研究事項

醃酵航空燃料ノ製造ニ関スル基礎的研究

一、研究事項解説

醃酵ニヨリ得ラルル「ブタノール」、酪酸、「イソプロピルアルコール」、「アセトン」等ハ航空燃料「イソオクタン」、「ブチロン」、「イソプロピルエーテル」等ノ原料トシテ其ノ増産ハ戦力

増強上急速ニ要望セラレアリ、農芸化学教室ニ於テハ右ノ問題
ニ関シ陸海軍燃料廠、軍需省、技術院等ニヨリ研究委託ヲ受ケ
テ鋭意研究中ニシテ従来之ガ研究ニ当リタル坂口研究室ノ研究
ヲ達成スル為ノ要員トシテ■■■■ヲ新制大学院学生トシテ採用
サレンコトヲ要望ス

而シテ右■■■■ハ思想堅固、成績優秀ニシテ研究心ニ富ミ其ノ
候補者トシテ最適任ト認ムルモノナリ、

一九一農一四

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農学科 ■■■■

指導教官 教授 佐々木喬

一、研究事項

現地自活ヲ目標トスル南方食糧生産ニ関スル研究

一、研究事項解説

現地自活ハ目下極メテ緊急ヲ要スル研究問題ニシテ教授佐々木
喬ハ本学農場ニ於テ軍ノ要請ニ応ジ多数ノ要員ノ養成ニ当リ来
レリ。

此ノ目標ニ対シ

- (一) 最適ナル熱帯食糧作物ノ選定
 - (二) ソノ合理的ナル組ミ合セ
 - (三) ソノ栽培法
- ニツキ更ニ一層ノ研究ヲ要シ常ニ少クトモ二名ノ補助者ヲ要

ス。而シテ研究生■■■■ハ表記ノ研究ヲ進ムルト同時ニ教授ノ
研究補助者トシテ研究ニ従事シ以テ適切ナル現地自活方法ヲ編
成セントスルニアリ。

一九一農一五

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農芸化学科 ■■■■

指導教官 教授 佐々木林治郎

同 助教授 津郷友吉

一、研究事項

空中戦闘特殊糧食ニ関スル研究

一、研究事項解説

本研究ハ教授佐々木林治郎(第七陸軍航空技術研究所嘱託)及
助教授津郷友吉(第七陸軍航空技術研究所嘱託)ガ第七陸軍航
空技術研究所ノ委嘱ニ係ル航空栄養及糧食ニ関スル研究ノ一部
ニシテ之ガ完成ハ緊急ヲ要ス
依テ本研究ヲ緊急ニ遂行スル為ニハ多数ノ補助員ヲ要シ殊ニ研
究実験ノ一部ヲ分担セシムベキ有能ナル中心補助員ヲ必要ト
ス、右ノ事情ニヨリ特別研究生トシテ■■■■ハ最適任者ニシ
テ且ツ教授ノ研究補助員トシテ絶対不可缺ノ研究要員ナリ

一九一農一六

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部林学科

指導教官 教授 藤岡光長

同 講師 北島君三

一、研究事項

木材質腐朽菌ノ応用ニ関スル研究

一、研究事項解説

木材質腐朽菌ハ其ノ種類饒多ニシテ其ノ生理学的諸性質モ亦区々タリ。即チ之等諸性質ヲ闡明シ応用菌学の立場ヨリ木材質腐朽防止法及ビ腐朽菌ノ利用ニヨル纖維物質ノ精練方法ノ研究ヲナシ、軍用木材資源ノ利用率ヲ高メ或ハ戦時纖維製品ノ増産並ニ現地利用ニ資セムトス

一、研究事項説明書

海軍航空技術本廠委託「航空機用榲丸木材ノ腐朽防止ニ関スル研究」ヲ担当セル教授藤岡光長、陸軍被服本廠委託「植物纖維ノ腐化精練ニ関スル研究」ヲ担当セル講師北島君三ノ研究ハ補助員六名ヲ必要トスル処、現在助手一名ヲ充ツルニ過ギズ。菌類ノ生理学的研究ヲ志ス補助員ノ充実ハ喫緊ノ要諦ナリ。

■ハ既ニ本邦産木材質腐朽菌約七十種ニツキ分離培養ヲ行ヒ目下其ノ生理学的性質ノ研究ニ従事スル者ニシテ、其ノ研究ハ前記研究ノ骨子ヲナスモノニシテ指導教官ノ研究補助員トシテ最適任ノ要員タリ。特ニ此種研究ヲ志ス者僅少ナル例ニ徴シ得難キ補助員タル事ヲ認ム。

一九一農一七

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農芸化学科

指導教官 教授 坂口謹一郎

一、研究事項

醱酵航空燃料ノ製造ニ関スル工業的研究

一、研究事項解説

醱酵ニヨリ得ラルル「ブタノール」酪酸、「イソプロピルアルコール」、「アセトン」等ハ航空燃料「イソオクタン」「プチロン」「イソプロピルエーテル」等ノ原料トシテ其ノ増産ハ戦力増強上急速ニ要望セラレアリ、農芸化学科ニ於テハ右ノ問題ニ関シ陸海軍、燃料廠、軍需省、技術院等ヨリ研究委託ヲ受ケテ鋭意研究中ニシテ特ニ之ガ工業化ニ関シ新タニ醱酵生産学講座ノ設置ヲ見ルニ至リタルヲ以テ之ガ研究ヲ達成スル為ノ要員トシテ工業化ノ研究ニ関シ■ヲ新制大学院生トシテ採用サレンコトヲ要望ス

一九一農一八

大学院特別研究生候補者研究事項解説書 東京帝国大学農学部

東京帝国大学農学部農学科

指導教官 教授 宗正雄

一、研究事項

軍用薬剤増産ニ関スル研究特ニ速成薬用植物育成並ニ成分含有

量増加ニ就テ

一、研究事項解説

戦時下ニ於テ医用薬品ガ必要ナルハ論ヲ俟タズ特ニ軍需ニ於テハ傷兵ノ手当又南方瘴癘ノ地ニ於テハ幾多ノ病害ノ発生ヲ見之ニ必要ナル薬品ハ多大ナルモノナリ又内地ニアリテモ戦時下流行病ノ大発生ヲ見タルハ前大戦ニテモ明ニシテ今次大戦ニ於テモ敵米英ハイソフルエンザノ流行ヲミルトノコトナリ幸ニシテ我国ニハ未ダ斯ノ如キヲ見ザルモ健民政策上医薬品ハ不可缺タリシカルニ我国医薬品ハ従来外国ニ依存セルモノ多ク之ガ輸入杜絶ノ為メ至急国内ニテ自給ノ必要ニ迫ラレタリコノ故ヲ以テ農業上作付面積ヲ増加スルコトナク現下不可缺ナル薬品ノ生産ヲ増大セントシメ薬用植物ノ染色体倍加及交雑ニヨリテ速成品種ノ育成、生草収量ノ増加及有効成分含有量ノ増加ヲナシ医薬品ノ増産ニ寄与セントス従来薬用植物ニ関シテハ優良品種育成ノ計画的ニ行ハレシコトナク品種改良ノ結果ハ大ナルモノアリト信ジ以テ重大時局下ノ医用薬品不足ヲ打開セントスルモノナリ尚本研究ハ宗教授指導ノ下ニテ科学技術動員下ニ於テ研究セントスル事項トシテ文部省ニ提出セシモノノ一部分ヲナスモノナリ

二、五、第二工学部

一九一、二〇一 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部土木工学科



指導教官 教授 福田武雄

指導教官 助教授 堀武男

一、研究事項

土工器材ニ於ケル土ノ切削抵抗ニ関スル研究

一、研究事項解説

航空基地若クハ兵站道路ノ急速設定ハ現下作戦上最重要項目ノ一ナリ右ニ対シテハ適切ナル土工器材ヲ使用スル必要アリ、然ルニ其ノ対象タル土ノ切削抵抗ニ就キテハ未ダ見ルベキ研究ナシ

本研究ニ於テハ右ノ土ノ切削抵抗ニ関スル理論的並ニ実験的研究ヲ行ヒ以テ最適ナル土工板ノ形状及土工器材ノ使用方法ヲ明カニセントス（緊急科学研究課題）

一九一、二〇二

研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部土木工学科



指導教官 教授 本間仁

指導教官 講師 佐藤清一

一、研究事項

水中爆発並ニ滲透水等ニ対スル土堤ノ安定問題

一、研究事項解説

水中爆発ニ於ケル圧力ノ伝達、堤体内ノ滲透水等現下特ニ緊急解決ヲ要スル諸問題ヲ研究シ土堰堤及堤防等ガ空襲其他之ニ類スル原因ニヨリ如何ニ破壊サルルカヲ明カニシ以テ之等ニ対ス

ル適切ナル対策ヲ研究ス

一九一二工〇三 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部土木工学科 ■■■■

指導教官 教授 福田武雄

同 助教 堀武男

一、研究事項

地盤支持力決定装置ニ関スル研究

一、研究事項解説

飛行場滑走路又ハ軍用道路等ニ於テ飛行機ノ離着陸又ハ重量車輻通過ノ可能ナルヤ否ヤヲ現地ニ於テ簡易ニ判定スル目的ヲ以テ地盤支持力ヲ簡單迅速ニ決定スル装置ニ就キ研究ス(本題目ハ近ク戦時研究課題「二四ノ五」トシテ採択セラル、コトニ内定シ堀助教授ハ其ノ担当者ニ予定セラレアルモノナリ)

一九一二工〇四 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部機械工学科 ■■■■

指導教官 教授 清水菊平

同 同 兼重寛九郎

一、研究事項

高速ディーゼル機関ノ研究

一、研究事項解説

緊急科学研究課題ノ一タル高速ディーゼル機関研究班長清水教授

ノ研究ハ高速艇用原動機トシテ戦力増強上急速ニ成果ヲ得ル必要アルモ現在有力ナル補助員一名モ無キ状況ニアリ、特別研究生■■■■ハコレガ研究要員トシテ最適任ノモノナリ

一九一二工〇五 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部機械工学科 ■■■■

指導教官 教授 竹中二郎

同 同 兼重寛九郎

一、研究事項

衝撃破壊ニ関スル研究

一、研究事項解説

昭和十九年度新規科学研究「衝撃破壊ニ関スル研究」ニ従事スル竹中二郎教授ノ研究ハ機械並ニ構造物ニ対スル基礎的研究トシテ急速ニ成果ヲ得ル必要アルモ現在有力ナル補助員ヲ有セザル状況ニアリ、特別研究生■■■■ハ光弾性ヲ応用シテ衝撃ニヨル応力ヲ研究スル要員トシテ最適任ノモノナリ

一九一二工〇六 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部航空機体学科 ■■■■

指導教官 教授 谷一郎

一、研究事項

限界層ニ関スル研究

一、研究事項解説

限界層ニ関スル研究、特ニ乱流状態ニアル限界層ノ機構ニ就キ
研究ス、戦時研究課題「限界層ニ関スル研究」(課題番号一ノ四)
ニ従事スル教官谷一郎ノ研究遂行ノタメ六名ノ補助員ヲ要スベ
キ処、助教授及ビ助手ヲ合セテ現在五名ヲ数フルニ過ギザル事
情ニアリ、特別研究生 ■■■ ハソノ缺ヲ補フ者トシテ最適任
ニシテ且絶対不可缺ノ要員ナリ

一九二二〇七 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部航空原動機学科 ■■■

指導教官 教授 石川政吉

一、研究事項

高々度ニ於ケル冷却器ノ伝熱ニ関スル研究

一、研究事項解説

本研究ハ高々度ノ稀薄空气中ニ於ケル航空用冷却器ノ伝熱ヲ研
究セントスルモノナリ。稀薄空气中ノ伝熱ハ地上又ハ中高度ニ
於ケルモノトハ著シキ差異アルモノト考ヘラレ之ニ対シテ正確
ナル研究ヲ行フコトハ軍用飛行機ノ活動高度ヲ益々高ムル必要
アル今日極メテ緊要ナルコトナリ。

本研究ハ昭和十九年度緊急科学研究費ニヨルモノニシテ此ノ研
究ニハ約四名ノ補助員ヲ要ス可キノ処現在当航空原動機教室ニ
ハ主補助者タルベキ助手ハ入営ノ為一名モナキ状態ニアリ。特
別研究生 ■■■ ハ主補助者トシテコノ研究遂行上最適任者ニシ
テ、絶対不可缺ノ研究要員ナリ。

一九二二〇八 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部航空原動機学科 ■■■

指導教官 教授 田中敬吉

一、研究事項

成層圏用航空発動機ニ関スル研究

一、研究事項解説

現戦争段階^(神)ニ於テ成層圏飛行ノ問題ハ最モ急ヲ要スルモノニ
シテ之ニ対シテハ特ニ発動機ノ高高度ニ於ケル出力維持ノ問題
ガ最モ緊急ナル研究ナリ。本研究ハ田中教授ガ軍ヨリ委嘱ヲ受
ケタル重要研究ニシテ発動機ノ高高度出力維持ノ為ニ高高度用
過給機ヲ研究セントスルモノナリ。而シテコノ研究遂行ニハ約
四名ノ補助員ヲ要スベキノ処、現在当航空原動機教室ニハ主補
助者タルベキ助手ハ入営ノ為一名モ無キ状態ニアリ。特別研究
生 ■■■ ハ主補助者トシテコノ研究遂行上最適任者ニシテ絶
対不可缺ノ研究要員ナリ。

一九二二〇九 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部電気工学科 ■■■

指導教官 教授 瀬藤象二

同 同 福田節雄

一、研究事項

機上交流電源ニ関スル研究

一、研究事項解説

内閣戦時研究「機上交流電源」ニ従事スル瀨藤象二及福田節雄
両教授ノ研究遂行ノ為四名ノ補助員ヲ要スベキ処予定セル人員
ノ応召其ノ他ノ事情ニ依リ研究促進ニ支障ヲ生ジツツアル事情
ニアリ、特別研究生■■■■ハ右補助員トシテ最適任者ニシテ
且絶対不可缺ノ研究要員ナリ

一九一二二一〇 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部電気工学科 ■■■■

指導教官 教授 星合正治

一、研究事項

電波兵器ニ関スル研究

一、研究事項解説

海軍技術研究所依託ニ係ル電波兵器ニ関スル研究ニ従事スル星
合正治教授ノ研究遂行ノ為二名ノ補助員ヲ要スベキ処予定セル
人員ノ応召其ノ他ノ事情ニ依リ右研究ノ促進ニ支障ヲ生ジツツア
リ、特別研究生■■■■ハソノ最適任者ニシテ且絶対不可缺ノ
研究要員ナリ

一九一二二一一 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部電気工学科 ■■■■

指導教官 教授 瀨藤象二

同 同 藤高周平

一、研究事項

機上用電刷子ニ関スル研究

一、研究事項解説

内閣戦時研究「機上刷子」ニ従事スル瀨藤象二及藤高周平両教
授ノ研究遂行ノ為四名ノ補助員ヲ要スベキ処予定セル人員ノ応
召其他ノ事情ニ依リ右研究ノ遂行ニ支障ヲ生ジツツアリ、特別
研究生■■■■ハ最適任者ニシテ且絶対不可缺ノ研究要員ナ
リ

一九一二二一二 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部電気工学科 ■■■■

指導教官 教授 高木昇

一、研究事項

電波兵器ニ関スル研究

一、研究事項解説

陸軍多摩研究所依託ニ係ル電波兵器ニ関スル研究ニ従事スル高
木昇教授ノ研究遂行ノ為二名ノ補助員ヲ要スベキ処予定セル人
員ノ応召其他ノ事情ニ依リ右研究ノ促進ニ支障ヲ来シツツア
リ、特別研究生■■■■ハソノ最適任者ニシテ且絶対不可缺ノ研
究要員ナリ

一九一二二一三 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部建築学科 ■■■■

指導教官 教授 星野昌一

純鉄ノ製造及ビ其ノ利用ニ関スル研究

一、研究事項解説

第二種純鉄ハ現決戦下ニ於ケル最重要兵器タル電波関係兵器ノ隘路ヲナス稀金属代用純鉄タルベキモノニシテ之ガ製造及研究ハ一日モ忽ニスル能ハザルハ説明ヲ要セザル所ナリ。本研究ハ之ガ製造ノ學術的研究ト共ニ其ノ工業化ヲ図ルモノニシテ戦時下最重要研究ナル事言フ俟タズ。本研究ハ志村教授ガ第八陸軍技術研究所及第六陸軍航空技術研究所並海軍航空技術廠ノ緊急委嘱ニ依リ東北帝国大学岡村俊彦教授ト協力シテ目下最重要的且超急速ニ其ノ成果ヲ得ベク鋭意促進中ノ「カーボニール法ニ依ル純金属ノ製造ト其ノ利用ニ関スル研究」ノ重要部分トシテ研究スベキモノニシテ■■■■ハ其ノ研究補助者トシテ不可缺ノ要員ナリ、尚本研究ハ戦時研究課題トシテ採択セラルル予定ナリ。

一九二二一七

研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部冶金学科 ■■■■

指導教官 教授 大日方一司

同 助教 加藤正夫

一、研究事項

マグネシウム合金ニ関スル研究

一、研究事項解説

航空機用材料トシテ益々重要性ヲ加ヘツツアル、マグネシウム

ニ関スル緊急科学研究題目二〇三一「マグネシウムノ増産ト軍需の利用ニ関スル研究」ノ分担者大日方教授ノ補助員トシテ大

学出身者ヲ是非必要トスルモ未ダ得ラレザル状況ナリ、右■■■■

ハ頭脳明敏研究心ニ富メル勉強家ニシテ右研究補助員トシテ最適任ナル要員ナリ

一九二二一八

研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部冶金学科 ■■■■

指導教官 教授 志村繁隆

一、研究事項

特殊高性能焼結合金ノ製造及其ノ利用ニ関スル研究

一、研究事項解説

主トシテ第二種純鉄及ビカルボニルニツケルヲ主体トスル特殊焼結合金ハ電波兵器用陽極材料、高性能工具、特殊航空原動機部分品用トシテ絶対必要材料ニシテ其ノ製造及利用ノ研究ハ現決戦下ニ於テ一日モ忽ニスル能ハザル研究ナル事言フ俟タズ。本研究ハ志村教授ガ第八陸軍技術研究所及第六陸軍航空技術研究所並海軍航空技術廠ノ緊急委嘱ニ依リ東北帝国大学岡村俊彦教授ト協力シテ目下最重要的且超急速ニ其ノ成果ヲ得ベク鋭意促進中ノ「カーボニール法ニ依ル純金属ノ製造ト其ノ利用ニ関スル研究」ノ重要部分トシテ研究スベキモノニテ■■■■ハ其ノ研究補助者トシテ不可缺ノ要員ナリ、尚本研究ハ戦時研究課題トシテ採択^(採)ラルル予定ナリ。

一九二二一九 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部冶金学科 ■■■

指導教官 教授 谷安正

同 教授 大日方一司

同 助教 高木豊

一、研究事項

航空機用軽合金ノ熱処理ニ関スル研究

一、研究事項解説

チユラルミン等航空機用軽合金ノ熱処理殊ニソノ時効並ニ復元処理ニ関シ変態ノ熱的機構ヲ定量的ニ闡明シ以テ同材料ノ質的向上並ニソノ使用ノ合理化ニ資セントスルモノナリ。緊急科学研究第一〇七班トシテ採択セラレタル本研究ノ遂行上真摯ニシテ且専門的ノ知識技能ヲ有スル研究補助員ヲ要スベキ処特別研究生■■■■ハソノ在学中ヨリ特ニ該方面ヲ専攻シアリタルモノニシテソノ成績ニ見ルベキモノ多ク真ニ最適任者ニシテ且絶對不可缺ノ研究要員ナリ

一九二二二〇 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■

指導教官 助教 永井芳男

一、研究事項

電気絶縁用(主トシテ高周波用)合成樹脂ノ合成ニ関スル研究

一、研究事項解説

電気絶縁用合成樹脂ノ質並ニ量ノ向上ハ電波兵器性能向上ノ因

数中特ニ重要ナルモノ、一ニシテ、之ニ要求セラル、可塑性・可撓性ハ有機質樹脂ニ依リ初メテ到達セラル、モノナリ。敵國ニ於テハ目下一般ニ使用セラレ居ルポリマチロール・ポリイソプレン・ポリヴィニルカーバゾール等ニ比シ更ニ優秀ナル、ポリエチレンノ如キ樹脂ノ出現アリ、之ヲ凌駕スベキ優秀ナル樹脂ノ速時研究製造ハ直接戦力増強ニ資スルモノナリ。ポリエチレンハ二〇〇〇気圧ノ如キ高圧ヲ使用スルヲ要シ製造上著シキ困難ヲ伴フモノナルガ永井助教ハ別途ノ考究ニヨリ低圧反応ヲ以テ同一目的ヲ達成スル意図ニ於テ独自ノ研究ヲ進メ、原料資源ノ豊富、製造ノ容易、且高性能ヲ有スル樹脂ヲ速ニ得ント努メツ、アリ、本研究遂行上■■■■ハ補助員トシテ最適且不可缺ノ要員ナリ

一九二二二一 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■

指導教官 助教 野崎弘

一、研究事項

アルミニウム電解収率ノ増加法ニ関スル研究

一、研究事項解説

アルミニウムノ電解製造ニ於テコレヲ阻ム幾多ノ問題アリ、コレ等ノ問題ヲ解決セズシテハ、アルミニウム電解ノ効率ヲ現以上増加スル事ハ至難ナリ、野崎助教ハ数年来此ノ問題ニ

関シ種々実験の研究ヲ行ヒツ、アリシガ昨年末以来文部省緊急科学研究第五七班々員トシテ本研究ヲ本格的ニ強化シ三年生■
 ■ヲシテソノ実験ノ一部ヲ手伝ハシメ相当ノ成果ヲ得タリ此等ノ結果ニヨリ既設ノ電解条件ヲ検討シ与ヘラレタル一定ノ原料・電力・炭素・弗素ニヨツテアルミニウムノ収率ヲ最大ナラシムル実効ヲ挙グルニハ尚研究ヲ続行スルノ要アリ。大学院特別研究生■
 ■ハ本研究ノ補助員トシテ不可缺ノ要員ナリ

一九一、二工二二

研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■■

指導教官 助教授 菊池眞一

一、研究事項

赤外線写真材料ノ感光度増加ト保存性ノ研究

一、研究事項解説

苛烈ナル現戦争段階ニ於テ偵察機ノ活躍ハ先ヅ戦闘ノ第一段階ニシテソノ偵察機ハ高度ヨリ赤外線写真ヲ撮影シ敵状ヲ判断スルヲ要ス。而シテ写真材料（乾板又ハフィルム）ハ従来赤外部ニ於テハ感光度低クシテ飛行機上ヨリ極微時間ニシヤツターヲ切り露出スルニ適セザリシ故ニ之ガ感光度上昇ハ緊急切実ナル問題ナリ。他方戦場ガ南方湿熱地ヲ主トスル關係上写真材料ノ保存性悪シク、カブリヲ生ジ易シ。故ニ之ガ対策又必要ナリ助教授菊池眞一ハ昭和十八年末ヨリ第五陸軍航空技術研究所ノ委託ヲ受ケ本問題ヲ研究シ主トシテ超増感法ヲ用ヒテ既ニ相当

ノ成績ヲ挙ゲタリ（未増感時ニ比シ五乃至六倍）而シテ本研究ニハ三年学生■
 ■ヲシテ実験ヲ手伝ハシメツ、アルモ更ニ一層ノ感光度増加ヲ期シ保存性ヲ増サシムル為メニハ之ヲ大学院特別研究生トシテ専心本研究ノ達成ニ必要ナル補助員タラシムルコトヲ要ス

一九一、二工二三

研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■■

指導教官 助教授 福田義民

一、研究事項

固気反応装置ノ研究

一、研究事項解説

陸燃研秘第一一六号ニ依ル燃料研究（内容ハ軍ノ秘密事項ニ属ス）ニ従事スル教官ノ研究遂行上必要ナル補助員トシテ■
 ■ハ最適且不可缺ノ要員ナリ

一九一、二工二四

研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■■

指導教官 助教授 福田義民

一、研究事項

充填筒式吸着装置ノ研究

一、研究事項解説

陸燃研秘第一一六号ニ依ル燃料研究（内容ハ軍ノ秘密事項ニ属

ス)ニ従事スル教官ノ研究遂行上必要ナル補助員トシテ
■ハ最適且不可缺ノ要員ナリ

指導教官 教授 増野実
助教 浅原照三

一九一、二工二五 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■

指導教官 教授 岡宗次郎

一、研究事項

一、軽金属ノ簡易迅速分析法ニ関スル研究

一、研究事項解説

時局下軽金属ハ重要ナル資材ニシテソノ地金ノ品質ハ極メテ純度ヨキモノタルコトヲ要ス即チ微量不純物ノ混在モ地金ノ物理、化学的性質ニ尠カラザル影響ヲ与フル事アルヲ以テ地金中ノ不純物ヲ明確ニナス事ハ常ニ缺クベカラザルコトナリ。依ツテ軽金属地金中ニ混入シ来ルベキ不純物ノ分析ニ関シ従来ノ方法ニ比シ一層簡易、迅速ナル分析方法ヲ研究シ優良軽金属ノ製造ニ寄与セントスルモノナリ。

右ハ文部省緊急科学研究「軽金属迅速分析法」ノ研究ニ従事スル東京帝国大学教授岡宗次郎ノ研究遂行ノタメ三、四名ノ補助員ヲ要スベキモ適任者選定困難ノ事情アリ特別研究生 ■■■ハ最適任者ニシテ且絶対不可缺ノ研究要員ナリ

一、研究事項

「 α オレフィン」ニ関スル研究

一、研究事項解説

航空潤滑油ノ量的質的向上ハ航空発動機ノ性能ヲ上昇セシムル上ニ不可缺ノ問題ナリ。本研究室ニ於テハ数年来航空潤滑油ノ合成ニ関スル研究ヲ行ヒ来リ高性能潤滑油合成原料トシテ α オレフィンノ適當ナル事ヲ認メ之ヲ原料トシテ塩化アルミニウムヲ触媒トシテ重合スル時ハ高性能航空潤滑油ヲ高収率ニ合成シ得ル目途ヲ得タリ教授増野実及助教浅原照三ハ此ノ点ヨリ研究ヲ進メ α オレフィンノ熱又ハ触媒ニ依ル転位条件ヲ決定シ石蠟又ハ油脂ヨリ熱分解ニ依リ高収率ニテ α オレフィンヲ得多量ニ高性能潤滑油ヲ合成セントス。本研究遂行上 ■■■ハ最適且不可缺ノ要員ナリ

一九一、二工二七 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■

指導教官 助教 浅岡勝彦

一、研究事項

防弾ガラスニ関スル研究

一、研究事項解説

一九一、二工二六 研究事項解説書

東京帝国大学第二工学部応用化学科 ■■■

防弾ガラス用特殊ガラスノ研究並ニ特殊接着剤ノ探究ヲ併セ行
ヒ優秀ナル防弾ガラスヲ作製セントスルモノニシテ右研究遂行
上■■■■ハ補助員トシテ最適且不可缺ノ要員ナリ

〔付記〕昭和二十年度分は次号に続く。

（おばた けいすけ 東北大学大学院文学研究科）

（よしば やすゆき 東北大学史料館）